



# [財]日本太鼓連盟

## NIPPON TAIKO FOUNDATION

発行・編集 2009年7月

〒107-0052 東京都港区赤坂1-2-2 日本財団ビル5階

財団法人日本太鼓連盟 理事長 塩見 和子

Tel.03-6229-5577 Fax.03-6229-5580

URL:http://www.nippon-taiko.or.jp Email:info@nippon-taiko.or.jp

会報

## 「財団法人 がんの子供を守る会」の共催を得て 第13回日本太鼓チャリティコンサートを開催



(フィナーレ)

6月5日(金)、第13回日本太鼓チャリティコンサートを草月ホール(東京都港区)で開催いたしました。

このコンサートは日本財団の助成事業として行われ、今回は「財団法人がんの子供を守る会」の共催を得て実施いたしました。同会は小児がんの患者とその家族の困難や悩みを少しでも軽減するための相談、療育助成や遠方の患者が入院した際のご家族のための宿泊施設支援など様々な活動を行っています。

会場には、同会の活動を紹介するパネルが展示され、多くのお客様の関心が集まりました。

当日は各国の在日大使、政・官・財界及び各分野で活躍されている約300名の方々にご出席いただきました。

開演に先立ち、主催者を代表して塩見和子理事長、共催者を代表して「がんの子供を守る会」垣水理事長よりご挨拶の後、当財団加盟800団体から選ばれた7団体に加え、3月に開催された第11回日本太鼓ジュニアコンクール優勝チームの合計8団体による演奏が行われました。

まず、「満願寺の堀川宥玄住職」(長野)による般若心経と太鼓の演奏から始まりました。翌日に一周忌法要を控えたご住職の太鼓の師でもある故小口先生への追悼の気持ちを込めての演奏でした。「信州上田真田陣太鼓」(長野)はNHK大河ドラマ「天地人」で評判となった地元の戦国武将、真田幸村に扮し、甲冑を身につけての勇壮な太鼓、「鮎壺太鼓保存会」(静岡)は独特なやぐらに複数の太鼓を組み合わせた演奏方法で、観客の皆様を楽しませました。

「津 高虎太鼓」(三重)が笛と鉦(かね)を用いた華やかな太鼓演奏を披露した後、2008年度富士山太鼓まつり一人打ちコンテストで優秀賞を当時若干11歳で受賞した「邦楽アカデミー和太鼓大元組・角田圭吾君」(東京)が大太鼓を妹の玲奈さんの伴奏で打ち、小さな身体から生み出す迫力にお客様からは感嘆の声があがりました。「善通寺龍神太鼓響宇山組“刃”」(香川)は四国からの初参加です。支部長でもある石井代表が笛の演奏で客席から登場し、お客様の注目を集めた後、力みなぎる太鼓を披露しました。「常陸乃国ふるさと太鼓会」(茨城)が、大太鼓を中心とした演奏を行い、最後は本年3月に浜松で行われた日本太鼓ジュニアコンクールの優勝チーム「太鼓研修センター『響』」(宮崎)がフィナーレを飾りました。子供達の真剣な表情と迫力に、観客の皆様から惜しめない拍手が沸き起こりました。

最後は出演者全員が舞台上がり、塩見理事長の音頭でお客様とともに恒例の手締めで閉演となりました。

コンサート終了後には、帰路に着くお客様のために全団体が通路に並び、会場出口での送り太鼓でお見送りしました。

皆様のご協力により、約950,000円の募金が集まり、全額を「がんの子供を守る会」にお渡しいたしました。小児がんの患者とその家族のための活動に今後役立てていただくこととなっております。ご来場頂いた皆様並びに出演者の方々に心より感謝申し上げます。

### <出演団体>

1. 満願寺・堀川宥玄(長野)
2. 信州上田真田陣太鼓(長野)
3. 鮎壺太鼓保存会(静岡)
4. 津 高虎太鼓(三重)
5. 邦楽アカデミー和太鼓大元組・角田圭吾(東京)
6. 善通寺龍神太鼓 響宇山組“刃”(香川)
7. 常陸乃国ふるさと太鼓会(茨城)
8. 太鼓研修センター「響」(宮崎)

\*第11回ジュニアコンクール優勝チーム



(満願寺・堀川宥玄)



(鮎壺太鼓保存会)



(津 高虎太鼓)



(邦楽アカデミー 角田圭吾)



(善通寺龍神太鼓響宇山組「刃」)



(常陸乃国ふるさと太鼓会)



(太鼓研修センター「響」)

出演していただきました「信州上田真田陣太鼓」より感想をご寄稿いただきましたのでご紹介致します。

### 「チャリティコンサートに出演して」

打ち手 三浦一浩

6月5日(金)、第13回日本太鼓チャリティコンサートが東京都港区草月ホールで開催され、当会も参加させていただきました。幸いなことに時を同じくして、NHK大河ドラマ「天地人」に真田幸村が登場した時期と重なったこともあり、甲冑姿で太鼓を打つ当会のスタイルがコンサートにお越しいただいた政財界等のオピニオンリーダーの皆さんに受け入れられ、私たちはとても感動・感激しました。

今回のチャリティコンサートは「財団法人がんの子供を守る会」の活動を支援するものであり、我々は太鼓の演奏をすることで、少しでもお役立ちできることを願い、練習を重ね、当日に臨みました。演奏した「真田丸」という曲は、大阪冬・夏の陣にて西軍豊臣勢に加勢した、信州上田の上田城主 真田昌幸の次男、真田幸村が大阪城の南方に築いた砦「真田丸」で勇猛果敢に活躍をしたようすを表現したものです。戦国の時代、その戦さ場において陣振れのために使われた「背負い鼓」(陣太鼓)を登場させる場面が特徴であり、戦さ場の臨場感を表現しました。また、幸村の影武者がステージから飛び出し、真田一族の知略と武勇を縦横無尽に余すところなく表現し、とてもエキサイトした演奏ができました。

コンサート終演後、お越しいただいた皆様を打ち手を含め関係者一同でお見送りした際に、温かいお言葉をいただきとても嬉しく思うとともに今回のコンサートへ臨むにあたり、目的目標として取り組んで来たものの達成感を覚えました。今回出演し、経験させていただいた多くの感激・感動を忘れず、和太鼓の道を開いていただいた諸先輩方を敬い、仲間を大切にし、財団法人日本太鼓連盟の活動に少しでも役立てるよう努力してゆきます。



(信州上田真田陣太鼓)

**\*ジュニアコンクールに特別出演した、ブラジル「ジャーレス轟太鼓」より  
感想文をいただきましたので、一部ご紹介いたします。**

**ブラジル太鼓協会 副会長 辻沢 和恵**

日本では皆様大変お世話になりました。私たちのために色々とすばらしい予定をたてて下さり本当にありがとうございました。

日本太鼓ジュニアコンクールに参加できたことは、夢のようでした。太鼓連盟の皆様とスタッフの方々との心が1つになって、なんとすばらしいことでしょうか。子供達が一生懸命太鼓を打っている姿、そのエネルギーが私たちに伝わってきました。今でも目に浮かんできます。

私たち日系ブラジル人二世、三世には日本の文化、日本の文化である太鼓、心と心のつながりをこれからの世代にしっかりと伝えていく使命があると感じました。ジャーレス轟太鼓の子供たちも、日本で学んだことを胸に帰国したと思います。わからない日本語も、すこしはわかるようになって、中には日本語を勉強したいと言う子もいました。6年ぶりに兄妹2人が、日本で父に再開できました。神様が太鼓を通して会わせてくれました。本当に心から感謝いたします。

特別講習会では渡辺洋一先生にも色々アドバイスをしていただき、本当にありがとうございました。ブラジルへいらっしゃったときのことを思い出しました。

公演を行った静岡県のブラジル学校の子供たちの中には小さい時に日本に来たのでブラジルを知らない子供もいました。また、ブラジルへ帰りたいたいという者もいました。彼らに轟太鼓の演奏を通して、少しでも喜びを伝えられたことは本当によかったです。太鼓はすばらしいですね。

海、川、山、富士山、桜の花、大きいお風呂、雪、ディズニールランド、新幹線…。

おいしいお料理、カレー、ラーメン、白いごはん、みそ汁…。

ああ日本人に生まれてよかった。おじいちゃん、おばあちゃんの国、日本はすばらしい！私は3キロ太って帰国しました。

ブラジルの太鼓はまだカメのようでヨチヨチ歩きでこれからもいろいろとお世話になります。よろしくおねがいします。副会長、がんばります。

**西山フェリッペ・光(リーダー) 17才**

日本であったことは全てが夢のようで、何もかも初めてのことばかりでした。

日本の食事でも初めてでした。6年も会えなかった父にも会うことが出来ました。初めて飛行機に乗り、雪や海、富士山を見て、新幹線に乗り、私の先祖の国、日本をもっと知りたいと思いました。さまざまな経験と感動は私にとってとても大切な事でした。

太鼓を今日まで習ってきて、今ここにすることが

できた事、ブラジル代表になれたことがとても嬉しかったです。

また、日本太鼓連盟、両親と仲間や友人に助けられ、この日本への旅ができたことに本当にありがとうございます。とりたいです。

わたしにとって一生の思い出になると思います。本当にありがとうございました。

**高木ミレーレ(元リーダー) 17才**

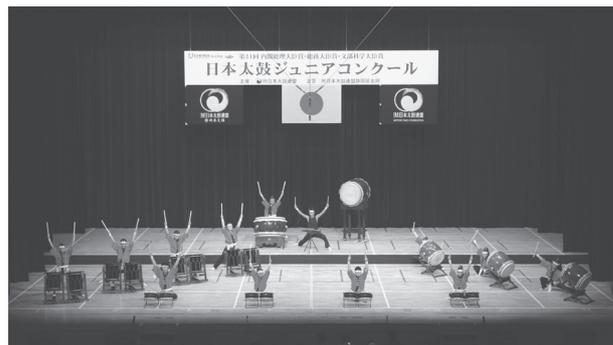
日本での旅は本当にすばらしかったです。

日本太鼓連盟、日本財団の皆様は信じられないほど優しく、注意深く私たちを見守ってくださいました。日本のすばらしい景色を見せていただきました。滞在中、一分も無駄のない日程を考えてくださいました。私たちが突然お願いしたのに雪を見せて下さったり、富士山や海を見せてもらったりしたのにもいつも時間通り、予定通りでした。大会の時、言葉のわからない私たちにいつも蓑輪真弥さん、成瀬さんがついて親切に教えて下さいました。スタッフの方々も太鼓の用意を完全にセットしてくれました。大澤さんからもいろいろと大切なアドバイスをいただきました。演奏は全てのチームがすばらしかった。高い技術レベルと演奏曲でした。この大会に出場できたことに感動しました。同時に、ブラジルの私たちとは大きなへだたりを感じました。

買い物もおみやげなど買いたいものは皆、買う事ができました。食事も、いつも変わったところで変わった食事を用意していただきました。本当にディズニールランドは楽しかった。秋田さん、黒木さんには、買い物も手伝っていただきました。訪問した日本財団で今回の日本行きに協力して下さった方々を知り、また日本文化、習慣や美しさを学びました。

大会が終わって、塩見先生を目の前で見ることができました。先生は日本とブラジルの太鼓の事をたくさん話してくださいました。

私たちと一緒に行動して下さった方々からキーホルダー、Tシャツ、お菓子をいただきました。誰にでも公平に、親切にしてくださいました。訪れた場所、人々、そして太鼓に感動したことを私は一生忘れません。



(ジュニアコンクールでの演奏)

# 兵庫で全国講習会、鹿児島・岩手で支部講習会を開催



(大江戸助六太鼓講座)

## ＜第35回日本太鼓全国講習会(兵庫)＞

6月13・14日(土日)、兵庫県支部主管の全国講習会を、神戸セミナーハウスにて実施いたしました。また、今回は第4期公認指導員更新研修会も併せて行われ、地元兵庫県をはじめ、全国22都道府県から約120名が参加しました。

開会式では、財団を代表して塩見理事長、兵庫県支部を代表して花折支部長、兵庫県より梅谷県民文化局長と芝野県議会議員よりそれぞれ励ましと歓迎の挨拶がありました。初夏を感じる日差しの兵庫で、受講生は熱心に2日間の講習会を受けていました。

### ○基本講座 講師

総合指導 古屋 邦夫氏  
 3級基本講座 安江 信寿氏  
 4級基本講座 若山 雷門氏  
 5級基本講座 景山 道隆氏  
 松枝 明美氏

### ○専門講座 講師

大江戸助六太鼓講座 小林 正道氏  
 尾張新次郎太鼓講座 安井 富氏  
 縮太鼓講座 渡辺 洋一氏

### ◇技術認定員検定の結果は次のとおりです。

1級検定 10名受験 4名認定(10名合格)  
 2級検定 9名受験 3名認定(8名合格)  
 3級検定 6名受験 6名合格  
 4級検定 12名受験 12名合格  
 5級検定 43名受験 43名合格

## ＜第44回日本太鼓支部講習会(鹿児島)＞

5月30・31日(土日)、鹿児島県支部主催の講習会が志布志市の有明農村環境改善センターにて実施され、4・5級基本講座に67名が参加しました。

開会式は、全九州太鼓連合岩切会長代行、竹ノ下支部長の挨拶で始まり、2日間にわたる講習会がスタートしました。

### ○基本講座 講師

総合指導 古屋 邦夫氏  
 4級基本講座 若山 雷門氏  
 5級基本講座 松元 和敏氏

### ◇技術認定員検定の結果は次のとおりです。

4級検定 14名受験 14名合格  
 5級検定 53名受験 53名合格

## 第4期公認指導員更新研修会を開催

第4期公認指導員更新研修会が第35回日本太鼓全国講習会に併せて行われ、全国から32名の公認指導員が参加しました。

参加した皆様は、指導者の心構えや指導方法の基本などに立ち返り、後半は5級基本講座を実際に見学していただきました。また、全国から参加した仲間との交流を深める姿も見受けられました。

今後、第2回目を岩手県で、3回目を富山県で4回目を鹿児島県で行う予定です。

### ○太鼓界の現状と今後

講師 中西 由郎氏(財団常務理事)

### ○基本打法について等

講師 古屋 邦夫氏(技術委員会委員長)



(研修会の様子)

## ＜第45回日本太鼓支部講習会(岩手)＞

6月27・28日(土日)、岩手県支部主催の講習会が奥州市の流通団地交流センターにて実施され、4・5級基本講座と更新研修会に113名が参加しました。

開会式は、及川支部長の挨拶で始まり、2日間にわたる講習会がスタートしました。

### ○基本講座 講師

総合指導 古屋 邦夫氏  
 4級基本講座 渡辺徳太郎氏  
 5級基本講座 鈴木 孝喜氏

### ◇技術認定員検定の結果は次のとおりです。

4級検定 8名受験 8名合格  
 5級検定 52名受験 52名合格

\*2009年7月1日現在の認定員数

	公認指導員	技術認定員
特	1	—
1	40	80
2	46	163
3	112	669
4	—	1,275
5	—	4,399
計	199	6,586
合計	6,785	

＊初の支部講習会を開催した鹿児島県支部、岩手県支部よりご寄稿いただきました。ご紹介します。

### 「鹿児島県で初となる支部講習会を終えて」

5月30・31日に、鹿児島県志布志市におきまして、第44回支部講習会を開催いたしました。本県では、過去に2回の全国講習会を開催したことはありましたが、支部講習会は初めての取り組みとなりました。そもそも来年(2010年)2月27・28日に霧島市での第37回全国講習会が決定したあとに、県支部内でそれに先立ち、支部講習会を開催することを熱望して取り組みが始まったのが発端であります。

大きな目的は、来年の全国講習会に一人でも多くの方に参加していただくためのステップとして、講習会参加のきっかけとなる5級基本講座を受講できる機会を作ろうというものでした。同時に、県支部会員にとって、今年の5月、来年の2月と約半年の期間で、努力によっては基本講座を2階級取得できるというメリットもありました。そのため、講座内容も4級基本講座と5級基本講座のみといたしました。

しかし、講座数が少ないことと、会場を田舎の鹿児島の中でもさらに地方に設けたことにより、受講者の確保には大きな不安を持っていたことも事実です。

幸いなことに、普段から「九州はひとつ」を合言葉に、活動を展開しています全九州太鼓連合の全面的なバックアップをいただき、特に隣県の宮崎県支部からは全受講者の4割にあたる多くの人が参加していただくなど、結果として、総勢67名での講習会となりました。

講師の先生方のパワフルな指導により、充実した講習会となったうえに、検定の結果、全員が認定をいただいたことも大きな成果でありましたが、53名の5級受講者があったことに大きな意義を感じています。これは、身近な場所で幾分手軽に開催できる支部講習会の良いところと認識しています。

お陰をもちまして、次の霧島市での全国講習会に向けて、いい形でスタートができたように思います。

鹿児島県支部長 竹ノ下 武宏



(開会式で挨拶をする竹ノ下支部長)

### 「岩手県で初となる支部講習会を終えて」

去る6月27・28日の両日、岩手県奥州市において第45回日本太鼓支部講習会を開催しました。

当県において同講習会を行うのは十数年ぶりであり、連盟財団化以降では今回が初めてでした。無事に開催できましたことを、講師・財団本部の方々、東北各県支部及び受講者の皆様に厚くお礼申し上げます。

当県では、これまで教職員向けの研修会を5回実施しており、結果、教職員の方々の技術認定員は毎年増えています。一方、会員については、技術認定員となっている者は少ないという状況です。そこで、今回の講習会では4級及び5級基本講座を実施し、技術と心構えの基本を見直すとともにさらなるステップアップの第1歩となる機会とすることを主眼としました。

支部執行部としては、当支部内の会員から多くの受講申込みがあるものと期待していましたが、この思惑は外れることとなりましたが、東北各県から多くの申込みをいただきました。しかも、その多くが小学校高学年から中学校の児童・生徒であり、研鑽と交流の良い場を提供できたのではないかと考えています。

印象的なことが一つありましたのでご紹介します。今回、私の所属する団体の会員の一人が4級基本講座を受講しました。1日目の講習が終わった後にこの者に感想を聞いたところ、すかさず「すっごい面白いです！すっごい楽しいです！」という言葉が返ってきました。当たり前のことなのでしょうが、やはりこの気持ちが一番大切なのだなと感じました。

今回の講習会開催は、支部執行部にとっても良い体験の場であり交流の場となりました。皆様方に重ねてお礼申し上げます。本当にありがとうございました。

岩手県支部事務局長 松田 修一



(開会式で挨拶をする及川支部長)

## 台湾で日本太鼓全国講習会を開催

7月4・5日(土日)、台湾にて第3回目となる全国講習会が開催され、3・4・5級基本講座に総勢112名が参加しました。受講生は一言も聞きもらすまいと熱心に講師の話に耳をかたむけ、一生懸命バチを振っていました。

○基本講座 講師

総合指導・5級基本講座 古屋 邦夫氏

3級基本講座 松枝 明美氏

4級基本講座 渡辺徳太郎氏

◇技術認定員検定の結果は次の通りです。

3・4・5級基本講座 計112名受験全員合格



(閉会式で挨拶をする台湾太鼓協会 王理事長)

\*当財団の助成金事業である(財)日本太鼓連盟香川県支部発足記念演奏会「さぬきの鼓響」が開催され、香川県の石井修三支部長よりご寄稿いただきましたのでご紹介いたします。

**(財)日本太鼓連盟香川県支部設立記念演奏会「さぬきの鼓響」を開催して！**

香川県支部長 石井 修三

去る5月17日(日)、香川県宇多津町の「うたづハーモニーホール」におきまして、「さぬきの鼓響」と題して支部発足記念演奏会を行いました。2008年4月に(財)日本太鼓連盟より支部開設の御承認をいただき、6団体86名と少数ではあるものの、目下香川県及び四国の太鼓発展に寄与すべく頑張っております。

さて開催されました「さぬきの鼓響」は、前日夜仕込み、当日午前中リハーサル、開演午後2時30分。当日はお昼前から雨のお天気でした。

チケットの売れ行きも上々でしたので、お客様が来なかったらと言う心配よりも、満席で入れなかったらどうしようと言う心配が先に立っておりました。案の定開演1時間前に人々が並び出し、ロビーに収まらなくなって開場を10分早めました。固定席650席のところ客足は途絶えることなく、補助イスを出して最終730人のお客様に足を運んでいただきました。誠に有難く感じております。各団体の演奏時間は15分、休憩なしの2時間でおさめる予定で着々と進みました。3団体終えたところで、(財)日本太鼓連盟常務理事 中西由郎様に御祝辞を賜りました。友情出演を含め出演団体は体力の限り、この日の為に稽古に励んだ成果を十二分に発揮できたものと思います。太鼓を打つだけでなく、太鼓という媒体を通じて自己の精神を鍛え規律を重んじ、各団体の連携感をより一層深め、技術の向上を目指し、共に頑張っていきたいと思っています。フィナーレでは観客と一体になり、緞帳が下りた舞台では全員拍手でお互いを称えあいました。これで終わりではなく、催し物として2回3回と続けていき、各団体の絆をより一層深く結べる様そして今以上努力精進して皆様に喜んでいただける太鼓を打ちたいと思っています。



(フィナーレの様子)

## シアター・テレビジョンにて財団主催事業が随時放映決定！

当財団評議員の浜田麻記子氏が取締役社長を務める「シアター・テレビジョン」にて、第11回日本太鼓ジュニアコンクール、第13回日本太鼓チャリティコンサートの模様が放映されることになりました。詳細は下記の通りです。

○ジュニアコンクール：7/11(土) Vol.1、18(土) Vol.2、25(土) Vol.3、8/1(土)一挙放映 各13時より

8月以降は、チャリティコンサートや全国フェスティバルなどの放映が予定されております。

放映の詳細は、シアター・テレビジョンのホームページをご覧ください。

<http://www.theatertv.co.jp/article/howtowatch/index.html>

・視聴方法(下記のいずれかでご視聴が可能です。)

①スカパー！②スカパー！光③CATV(ケーブルテレビ)[仙台CATV、CATV足立、K-CAT(京阪神地区)]それぞれ加入方法が異なりますので、ご確認ください。

加入に関してのお問い合わせは、Tel：0120-816-550(スカパーダイレクト)まで

## ～理事会・評議員会を開催～

第25回理事会・第23回評議員会が6月19日(金)に開催され、次の事項が審議、決定された。

### <理事会>

1. 「2008年度事業報告及び決算について」
2. 「任期満了に伴う評議員の選任について」

新たに石井幹子氏(照明デザイン・ライトアップの第一人者)と、高島肇久氏(日本国際放送社長)が選任された。

### <評議員会>

1. 「2008年度事業報告及び決算について」

### 故小口副会長一周忌法要営まれる

6月6日(土)、昨年交通事故により急逝された小口副会長の一周年忌法要が岡谷市のジョイントプラザ・マリオにて執り行われ、当財団より塩見理事長、中西常務理事、大澤事務局長が参列いたしました。

参列者は総勢230名、代表して塩見理事長が挨拶をし、一周忌法要は無事終了致しました。

法要の後には精進落としが行われ、思い出話に花を咲かせながら、故小口副会長がこよなく愛した太鼓を皆で叩き、故人を偲びました。

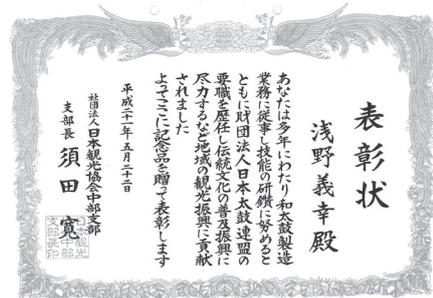


(法要の様子)

### 浅野副会長が観光事業功労者として表彰される

当財団の副会長であり浅野太鼓の17代当主として活躍されている浅野義幸氏が「太鼓を通して伝統文化、太鼓の普及振興を行い、まつり王国石川の観光PRに大きな役割を果たした」との功績により、(社)日本観光協会中部支部より「観光事業功労者」として表彰されました。表彰式は、5月22日に岐阜市の岐阜都ホテルで行われ、7名の受賞者と共に参会者からお祝いの言葉を受けられました。

心よりお祝い申し上げます。



(表彰状)

### 浅野太鼓400周年を祝う

6月5日(金)～7日(日)の3日間、当財団賛助会員の浅野太鼓が創業400周年を祝して「どど〜んと感謝祭」を開催いたしました。ワークショップやミニ太鼓づくり、コンサートなどの催しに大勢のお客様が来場されました。また、6日(土)には記念祝賀会が行われ、当財団より塩見理事長が出席し、来賓を代表して祝辞を述べました。アトラクションでは多くの方が太鼓の演奏を披露し、大盛り上がりで祝賀会は幕を閉じました。

浅野太鼓の皆様、おめでとうございます。益々のご発展をお祈り申し上げます。



(挨拶をする塩見理事長)

### ジュニアコンクール予選・推薦の結果報告は11月末締切!!

2010年3月21日(日)埼玉県さいたま市で第12回日本太鼓ジュニアコンクールが開催されます。予選実施計画書をまだ提出していない支部事務局はお早めにご提出下さい。また、11月末日までに予選実施報告書・出演団体推薦書・出演申込書を提出して下さい。課題曲は全チームが確定後、年内に一斉配布致します。なお、予選のない地域で出場を希望される団体は、財団事務局までご連絡下さい。(Tel.: 03-6229-5577)

## 事務局だより

### 第13回日本太鼓全国フェスティバル

日時：2009年9月6日(日)  
開場12:00 開演12:30 終演予定15:00  
会場：B-CON PLAZA フィルハーモニアホール  
(大分県別府市山の手町12-1)  
Tel: 0977-26-7111  
主催：(財)日本太鼓連盟  
主管：全九州太鼓連合  
(財)日本太鼓連盟大分県支部  
協賛：日本財団  
入場料：前売券2,500円 当日券3,000円  
(来賓席を除き自由席)  
入場者数：1,100名(収容人数)  
チケット取扱い：電子チケットぴあ  
Tel: 0570-02-9999 Pコード(328-784)

出演団体：(10団体)  
満願寺・堀川宥玄(長野)  
太鼓道場「風の会」(山形)  
富岳太鼓 竜神組(静岡)  
倉敷天領太鼓(岡山)  
高野右吉と秩父社中(埼玉)  
津 高虎太鼓(三重)  
太鼓研修センター「響」(宮崎)  
\*第11回日本太鼓ジュニアコンクール優勝チーム  
手取亢龍太鼓保存会(石川)  
豊の国ゆふいん源流太鼓(大分)  
大分県合同チーム(大分)

### 第11回日本太鼓全国障害者大会

日時：2009年10月18日(日) 開演13:00 終演予定17:00  
会場：石川県こまつ芸術劇場うらら(石川県小松市土居原町710) Tel: 0761-20-5500  
入場料：無料  
入場者数：850名(収容人数)  
出演団体：25団体程度(予定)

### 第6回日本太鼓シニアコンクール出演者募集!

日時：2009年11月22日(日)  
会場：津幡町文化会館シグナス  
(石川県河北郡津幡町北中条3-1)  
Tel: 076-288-8526  
主催：(財)日本太鼓連盟、(社)石川県太鼓連盟  
(財)石川県芸術文化協会、北國新聞社  
出場資格：①審査の対象となる打ち手は大会当日満  
60歳以上であること。  
(団体は全員がこの条件を満たすこと)  
②リズム奏者と共演する場合は、1名の  
共演のみ60歳以下でもよい。  
③リズム奏者が2名以上の場合、全員  
が60歳以上であること。  
演奏時間：3分以上5分未満  
費用：全費用は出場者の自己負担とする。  
表彰：名人位、準名人、特別賞など  
申込：(財)日本太鼓連盟事務局  
〒107-0052 港区赤坂1-2-2  
Tel: 03-6229-5577 Fax: 03-6229-5580

### 第36回日本太鼓全国講習会(富山県氷見市)

\*併せて公認指導員の更新研修会を行います。  
日時：2009年11月7日・8日(土日)  
主催：(財)日本太鼓連盟  
会場：氷見市ふれあいスポーツセンター  
(富山県氷見市鞍川43-1)  
講座：  
専門講座  
三ツ打太鼓講座(複式単打法) 河合 睦夫氏  
秩父屋台囃子講座(複式複打法) 高野 右吉氏  
締太鼓講座(単式単打法) 渡辺 洋一氏  
基本講座  
総合指導 古屋 邦夫氏(技術委員会委員長)  
3級基本講座 安江 信寿氏(1級公認指導員)  
4級基本講座 若山 雷門氏(1級公認指導員)  
5級基本講座 松枝 明美氏(1級公認指導員)  
申込：(財)日本太鼓連盟富山県支部 事務局長 熊野誠  
〒939-1362 富山県砺波市太郎丸194-2  
Tel./Fax.0763-32-2807 携帯 090-3294-9711

### 第46回日本太鼓支部講習会(三重県津市)

期 日：2009年9月12日・13日(土日)  
主 催：(財)日本太鼓連盟三重県支部 会 場：津市美里文化センター(三重県津市美里町三郷51-3)  
講 座：基本講座  
総合指導 古屋 邦夫氏(技術委員会委員長)  
3級基本講座 松枝 明美氏(1級公認指導員)  
4級基本講座 若山 雷門氏(1級公認指導員)  
5級基本講座 渡辺 洋一氏(1級公認指導員)  
申 込：(財)日本太鼓連盟三重県支部 事務局長 佐藤 司  
〒510-0085 三重県四日市市諏訪町3-13 Tel.059-354-5537 携帯 090-3382-7950 Fax.059-351-2695